

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2022年1月31日

事業所名:おーじやん三木加佐

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・用途ごとに分かれて、少人数対応している。	はい:18 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1	・今後も、用途ごとに分かれて、少人数対応する。
	2 職員の適切な配置	・保育士・児童指導員・言語指導員の配置 ・PECS、強度行動行動障害、カウンセリング、知育レクの資格取得	はい:16 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も、継続して行う
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・部屋を用途ごとに分けて支援をしている。	はい:17 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:2	・今後も、継続して行う
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・用途ごとに分かれて、少人数対応にしている。 ・毎日、次亜塩素酸でマット拭きや消毒を行って、清潔な空間を保っている。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も、継続して行う
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・週1回のミーティングと日々の終礼で目標設定の振り返りを行っている。		・今後も、継続して行う
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・職員研修計画を立て、職員の資質向上に取り組んでいる。		・今後も、職員研修を継続して行う。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成			
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・毎週木曜日、アセスメントMTを実施している。 ・個別・集団療育の計画を組み入れている。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	・今後も、継続して行う
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・実施している。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も、継続して行う
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・個別支援計画を元に、STと相談しながら、実施している		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・平日と長期休暇で、支援内容を変え、長期休暇の時は、外出を増やし普段できないような支援を行っている。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も、継続して行う
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節の行事や制作活動、外遊びや外出を実施している。	ご意見:流れはそこまで保護者には見えないのでどちらとも言えません。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日、朝礼・昼礼・終礼で、利用者の注意事項や支援内容を確認している。		・職員間での情報共有を継続して行う。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・支援終了後に、送迎時に保護者から聴取したことや、その日気になったことなどについて、情報を共有している。		・職員間での情報共有を継続して行う。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・連絡帳や児童活動日誌に記録をし、ミーティングを実施して、活動内容の検証・改善を行っている。		・職員間での情報共有を継続して行う。
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・定期的にモニタリングを実施している。		・モニタリングの結果をふまえ、評価、見直しを行う。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・参加できているが、現在は、コロナの影響で参加できていない。		・コロナが収まれば参加する。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・保護者了解のもと、児童発達支援事業所と情報共有出来ている。		・今後も継続して行う。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供			
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・リモートで研修を受講している。		・今後も継続して行う。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・外出先で、他の放課後等デイサービスや地元の子どもとの交流がある。	はい:4 どちらともいえない:2 いいえ:2 わからない:12	・コロナが収まれば、交流する機会を増やす。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・三木市の障害者作品展覧会に参加・出品した。		・今後も継続して行う。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・保護者等との契約の際に、詳細に説明を行っている。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	・個別支援計画等の内容を、保護者に分かりやすく丁寧に説明する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・個別支援計画等、保護者に分かりやすく丁寧な説明を心掛けている。	はい:19 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:0	・個別支援計画等の内容を、保護者に分かりやすく丁寧に説明する。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・個別支援計画の切り替え時や普段の送迎時や電話等で困り事の受付を随時実施している。	はい:6 どちらともいえない:6 いいえ:1 わからない:7	・個別支援計画以外の困り事の返答を書面で返す。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・個別支援計画に基づいて、連絡帳に記入し、日ごろからの保護者と連絡を取りあっている。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	・今後も継続して行う。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・モニタリング時や日々の送迎、電話で対応し、必要な助言の実施をいっている。	はい:16 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:2	・今後も継続して行う。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・茶話会アンケートを実施したが、参加者が少なく、実施できていない。	はい:1 どちらともいえない:4 いいえ:4 わからない:11	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・管理者が対応している。	はい:15 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:4	・今後も継続して行う。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・説明内容を理解してもらえるように配慮している。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	・今後も継続して行う。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・毎月のおーじやん通信やFacebookで、活動内容を保護者に周知している。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も継続して行う。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・契約時に、秘密保持について説明を行い、併せて保護者から同意書に署名をいただいている。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0	・今後も継続して行う。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・事業所のマニュアルを整備している。	はい:16 どちらともいえない:1 いいえ:1 わからない:2	・ハザードマップを作成し、非常災害時の避難場所等を保護者に周知する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・毎月1回、防災訓練(地震・火災・不審者・風水害)を実施し、実際に避難場所までのルートを子供と確認している。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	・今後も継続して行う。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・実施していない。		・研修を受講する。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載			
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・契約時に、アレルギーの有無を確認している。 ・見える所に、アレルゲンを掲示して、職員が情報共通できるようにしている。		・今後も継続して行う。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・事例集を作成、終礼時に事故の検証、情報の共有を実施している。		・今後も継続して行う。